



社会福祉法人悠晴 両国・なかよし保育園

平成 30 年 2 月 1 日発行

久しぶりの大雪に首都圏は、交通機関の乱れや交通渋滞などで大混乱でした。その後も寒波に見舞われ、氷点下の寒い朝が続く道路の凍結などで登降園の送迎が本当に大変でした。

そんな大変さをよそに子どもたちは、初雪に大喜びで、全クラス雪と触れ合って遊ぶことができました。小さいクラスは、綺麗な雪をたらいやバケツに入れて室内へ運び、大きいクラスは、戸外で「雪だるま」作りや「雪合戦」をして雪あそびを楽しむことができました。大人には迷惑だった雪も、子どもたちにとっては楽しい遊具となり、雪の白さや冷たさ、自然がもたらす物の不思議さに触れ感じる事ができ、思いがけず、貴重な体験をすることができました。いつも思いますが、自然は、時に生き物たちに牙をむくことがあります、豊かな自然の恵みやかけがえのない体験も与えてくれますね。

まだまだ寒い日が続く、インフルエンザA、B型や感染性胃腸炎などが心配されています。保育園では職員たちは、日々衛生管理に気を付けて対応しておりますが、飛沫、空気感染を起こしてしまうウィルスや菌は、とても手ごわい相手です。ご家庭におかれましても、感染症には万全の予防策をお取りいただきまして、万が一お子さんの体調の変化がありましたら早めに対処できますよう、ご協力をお願い致します。

今年度も残すところ、2か月となりました。1年の節目の大切な時期となります。2月には、「保育参観・給食試食会・懇談会」などを予定しております。ご家庭でのお子さんの姿と保育園での姿の違いも見ていただけるのではないかと思います。ご家庭、保育園がお子さんを相互に理解し、お子さんの成長を認め心の変化に気付き、温かく見守りながら、不安なく自信を持って新しい年度を迎えることができますよう、丁寧な援助を行って参りたいと思っております。

園長



**2月の予定**

- 2日(金) 節分豆まき会
- 5日(月) 英語あそび
- 7日(水) 不審者対応訓練
- 15日(木) 食育集会
- 16日(金) 避難訓練
- 19日(月) 英語あそび  
ひまわりぐみ保育参観・懇談会
- 20日(火) ゆりぐみ保育参観・懇談会
- 21日(水) すみれぐみ保育参観・懇談会
- 22日(木) ちゅーりっぷぐみ保育参観・懇談会
- 23日(金) もも・たんぽぽぐみ保育参観・懇談会
- 28日(水) 誕生会



3, 4, 5 歳児は毎週水曜日体操指導があります

**3月の予定**

- 2日(金) ひなまつり会
- 5日(月) 英語あそび
- 9日(金) 年長児お別れ遠足
- 12日(月) 英語あそび
- 13日(火) 誕生会
- 15日(水) 食育集会
- 16日(金) 避難訓練
- 20日(火) お別れ会
- 23日(金) 卒園式
- 26日(月) 進級保育  
~29日(木)
- 30日(金) 進級式



※3, 4, 5 歳児は毎週水曜日体操指導があります

## 個人面談ありがとうございました。

1月はお忙しい中、個人面談にお越しいただきまして、ありがとうございました。お家でのお子さんの様子や保護者の皆様の思いに触れることができ、あらためて、保護者の皆様との連携を大切に、保育を進めていきたいと思っております。

毎年3月は1年の締めくくりで、進級・卒園を迎えます。新たな環境に向かう時、不安や期待が入交じり複雑な思いがありますね。お子さんの気持ちを受け止めながら保育を行って参りますが、お子さんの心の変化や疑問点などがありましたら、遠慮なく職員にご相談いただければと思います。

## 継続書類について

平成30年度保育園継続書類の締め切りは、2月20日（火）です。未提出の方は、期日内のご提出をお願い致します。書類が間に合わない方は、事務室にご相談ください。



## 食育活動について

当園では、日々の保育や食育集会を通して食育活動に力を入れています。その様子は、給食展示のコーナーに写真で展示したり、当園のホームページにも随時載せたりしております。時間がある時、覗いてみてくださいね。今年度、ひまわりぐみは味噌作りをしたり、包丁で野菜を切ったりと様々なことに挑戦しました。また、2歳児、1歳児も野菜ちぎりなどの体験もできました。衛生上の心配もありますので、ちぎった野菜は、子どもの口には入らないのですが、同じ野菜を給食室で調理して出してもらっています。子どもたちは、これまであまり食べようとしなかった野菜もこのときは、もりもり食べてくれます。その後も嫌がらずに食べてくれるようになりました。体験を通して学ぶという機会を持つことが、子どもたちの成長に繋がっています。お家でも、時間がある時、子どもたちと一緒におやつや調理に取り組んでみてはいかがでしょうか？

## 両国・なかよし保育園基本理念

「食べることは生きること、こころも育み笑顔いっぱい元気いっぱい育てる。」

## 子どもたちの怖いもの

2月2日（金）今年も「節分豆まき会」があります。各クラス鬼のお面や豆入れを製作し、子どもたちは豆まき会をドキドキしながら待っています。今年は、どんな鬼が来るのでしょうか？

そして2月には、もう一つ。保育園に怖い人がやってくる日があります。「すみださん」です。当保育園では、毎年2月に不審者対応訓練を行っています。万が一不審者が入ってきた際、自分の身を守る行動を行う訓練です。放送を聞くと子どもたちは、担任と共に部屋の片隅へ避難し、「すみださん」が通り過ぎるのを、静かに待ちます。「すみださん」は毎年、男性保育士と園長に「さすまた」で、捕らえられています。

避難訓練は火事や地震、嘔吐、そして怖い人にも備えております。

怖い人がいるという事を教えなければならない時代ですが、人と人との信頼関係を大切にできる人に育ててほしいと願っております。



## 生活習慣の自立

「自分のことは自分で！」という気持ちを育てながら、各年齢の発達に合わせた取り組みを日々の生活の中で行っております。食事や着替え、排泄、片づけ等自分でやってみようとする意欲を育てていくこと、なかなか難しいですね。まずは、できたことを認め、褒めることが基本となります。どの年齢のお子さんも、周りの大人から認められたい、褒めてもらいたいという気持ちを持っています。お家でも子どもたちができたことを見逃さず、「頑張ったね」「できたね」というお声掛けをしてみてくださいね。

トイレトレーニングやお箸を使って食べることなどについてお家と保育園で一緒に進めていくことが大切です。担任保育士とよく相談をいただき、お家でも同時に進めていけますようご協力をお願いします。



## 各クラスより

### ももぐみ（0歳児）

養護・・・感染症の予防をし、保育室の室温や換気に気を付ける。

教育・・・保育士の仲立ちのもと、友だち同士の関わりを持てるように援助する。

1月になり、友だち同士の関わりが少しずつ増えてきたももぐみの子どもたち。玩具を貸して欲しい時には、手を叩きながら「貸して」と伝えることができるようになってきました。取り合いになってしまう時もありますが、保育士が仲立ちをしながらやり取りの援助をしています。2月も引き続き、友だち同士の関わりを楽しめるようにしていきたいです。



雪つめたい！

今月は、子どもたちにはとっては珍しい雪が降り、お部屋で雪遊びをしました。雪の感触に不思議そうにしたり、指先でつついてみたりと様々な反応で可愛らしかったです。まだまだ寒い日が続きますが、子どもたちの体調の変化に気を付けながら、健康に過ごせるようにしていきたいと思います。

### たんぽぽぐみ（1歳児）

養護・・・寒い時期を健康で元気に過ごせるようにする。

教育・・・保育者や友だちとの関わりの中で言葉でのやりとりを楽しむ。

「あけましておめでとう」と元気な声とともに久しぶりの保育園を楽しみにしていた様子の子どもたち。「じいじのおうちいった」「電車乗った」など楽しかったお休みの出来事を教えてくれました。園ではかるたやこま、凧揚げなどのお正月遊びを知りました。1、2組ともに凧を製作してお散歩にでかけた時には走り回って凧揚げを楽しみました。

1月中旬より進級に向けて火曜日、木曜日に合同保育を行っています。一緒に手を繋いで散歩に出掛けたり製作をしたりとお互いに寄り添い、支え合いながら過ごしています。また、食育活動でキャベツちぎりをしました。「ちぎちぎ」「できたよ」などと言葉を交わしながら楽しみました。

先日は、お忙しい中個人面談にご出席いただきましてありがとうございました。2月の保育参観では家庭とはまた違った成長を見ていただけたと思います。皆様のご参加をお待ち致しております。



お正月遊び楽しいね

これからキャベツちぎる

### ちゅーりっぷぐみ（2歳児）

養護・・・生活の流れを知り身の回りのことを自分でできるように援助していく。

教育・・・ごっこ遊びの中や集団生活の中で会話を楽しみ相手の気持ちを知る。

先日はお忙しい中、個人面談にご参加いただきありがとうございました。家庭での様子を伺ったり、保育園での姿をお伝えしたりする良い機会となりました。

1月の製作では初めて「書初め」に挑戦しました。自分の好きな食べ物を保育士と一緒に書き、筆や墨を見て「なにこれ？」と不思議がる子や早く書きたいと興味津々でお友だちが書いている姿を見ている子もいて一人ひとりの個性が出て素敵な作品になりました。

戸外にもたくさん出る機会を作り身体を動かしました。雪遊びでは雪だるまを作ったり雪合戦をしたりし、冬ならではの遊びを体験することができました。

進級に向けて幼児クラスと関わる機会を作り、環境に慣れたり、憧れの気持ちを持ったりし、過ごしていきたいと思います。



真剣に取り組んだ書初め

### すみれぐみ（3歳児）

養護・・・進級に向けて基本的な生活習慣の確認をし、自分でできたことに自信や満足感を持てるようにする。

教育・・・冬の自然に触れ友だちと関わり合いながらルールのある遊びを楽しむ。

2月に入り寒さもだんだんと厳しくなってきました。先日は大雪が降り、「明日雪遊びできるかな」「雪だるま作るんだ」とワクワクしていた子どもたち。翌日散歩に出掛けると雪の冷たさを肌で感じたり、思い切り雪に触れて遊ぶ楽しさを味わったりと頬も鼻も赤らめながら嬉しそうに走り回って遊んでいました。また、室内ではお正月遊びを通し、文字や数字に興味を持つ姿も見られ、「これは〇〇ちゃんの『り』だね」とかた遊びを楽しんだり、すごろくで盛り上がり楽しんでいました。身の回りのこと少しずつ自分たちでできることが増え、また次にやることの見通しを持って生活を送ろうとする姿もあり子どもたちの成長を感じています。

進級まで2か月。たくさんの経験を重ね、期待を感じながら自信を持って進級できるよう援助を行っていききたいと思います。



雪って楽しいね！

### ゆりぐみ（4歳児）

養護・・・基本的な生活習慣の確認をし、自分でできることに自信が持てるようにする。

教育・・・いろいろな遊びや活動に自分から取り組んだり、繰り返し挑戦したりする。

新しい年を迎え、正月にちなんだ話や伝承遊びなどに興味を持っていた子どもたち。自分達で作った福笑いやけん玉、かるた取りなどを友だちと一緒に楽しんだり、競い合ったりする姿が見られました。そういった遊びを通して、友だちとの言葉や気持ちのやりとりが今まで以上に増えています。時には関わりがうまくいかず、けんかやトラブルになってしまうこともあります。どうしたら楽しく過ごせるのか、みんなで一緒に考えています。また、散歩の時は江島杉山神社へ行って、「今年も怪我や事故なく散歩に行けますように」とお参りをしてきました。ゆりぐみとして過ごすのもあと少しです。進級も少しずつ意識し始めている子どもたち。卒園してしまうひまわりぐみと友だちとも交流を持ち、楽しい思い出を作っていきたいと思っています。



福笑い楽しいね。

### ひまわりぐみ（5歳児）

養護・・・就学に対する期待や不安を受け止め、自分の気持ちを安心して表したり、力を十分に発揮したりできるようにする。

教育・・・仲間意識を深める中で、お互いの良さを認め合い、一緒に活動する心地良さや充実感を味わう。

楽しかった保育園での生活もあと2か月となりました。

「絵馬」製作のお願い事では、小学校への期待やこれからの目標などを書いている子どもたちもいました。お正月あそびでは、「すごろく作り」をしました。一人ひとりがマスに「お題」を書き34マスの「ひまわりすごろく」で遊びました。お題作りでは、自分で考えた事、思った事を文字で表現する少し難しい活動でしたが、子どもたちはゆっくり時間をかけ丁寧に仕上げ、楽しく遊ぶことができました。

今月は「お店屋さんごっこ」があり、どんなお店屋さんにしようかどんな作品を作ろうかなど、グループ毎に話し合いをしています。自分の思いを伝え、友だちの思いを受け入れながら進めています。

保育園での生活リズムも就学に向けて調整し、1月中旬から午睡がなくなり、担任以外の保育士と関わりながら毎日楽しく活動しています。お家でも早寝早起きの習慣が身に付けられるよう、ご協力いただきたいと思います。



雪だるま誰が作ったの